統合した 坪沼小学校

校章

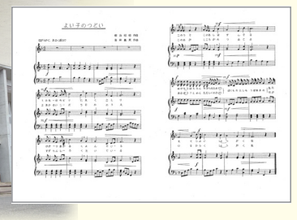
＜制定＞ 昭和 36 年 9 月（開校 88 周年記念）

＜デザイン＞ 梅 裕男指導主事（当時仙台市教育委員会教育指導課）、菊池 俊和 教諭（坪沼小）

＜願い＞ 美しい坪沼の萌葱色の杏とすずらんを表している。清らかな空気、広々とした青空のもと、自分たちの進むべき道を見出し、堂々と進んでほしいという願いが込められている。

すずらん児童会の歌

作詞 熊谷 昭晤
作曲 海鋒 義美



すずらん児童会の歌 よい子のつどい

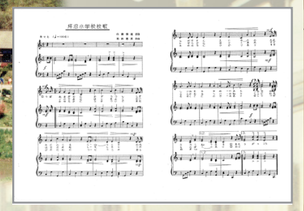
作詞 熊谷 昭晤
作曲 海鋒 義美

一、峰は緑に 鳴く小鳥
光明るく 呼んでいる
この腕 この足 はずんでる
励もう 果たさん 力を試そう
ぼくも わたしも 坪沼の
鍛えて強い 小学生

二、明るい木立 丘の上
すずらん白く 咲いている
この目が 心が みつめてる
学ぼう つとめん 正しく伸びよう
ぼくも わたしも 坪沼の
世界をひらく 小学生

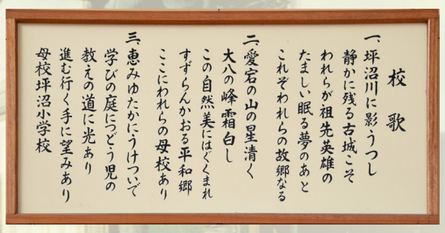
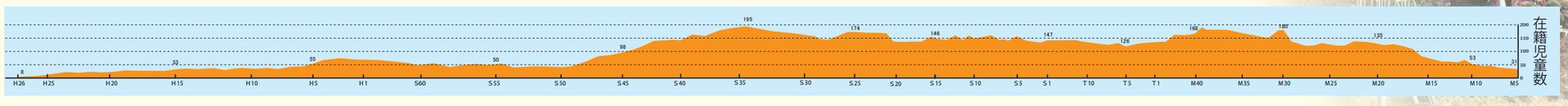
坪沼小学校 校 歌

作詞 佐藤 義雄
作曲 海鋒 義美



校歌

一、坪沼川に影うつし
静かに残る古城こそ
われらが祖先英雄の
たましい眠る夢のあと
これぞわれらの故郷なる

二、愛宕の山の星清く
大八の峰霜白し
この自然美にはぐくまれ
すずらんかおる平和郷
ここにわれらの母校あり

三、恵みゆたかにうけつぎて
学びの庭につどう児の
教えの道に光あり
進む行く手に望みあり
母校坪沼小学校